

玉野市新庁舎什器備品納入（集密書架） 仕様書

1 調達目的

本仕様書は、本市が新庁舎に導入する集密書架について、その規格・数量・性能基準・製作等を規定したものである。

2 調達物品名及び構成内容

納入先：玉野市役所 1階執務室・2階倉庫 21

調達物品名：集密書架 1式

(構成内容)

部屋名	規格	メーカー及び品番		
		日本ファイリング(株)	(株)文祥堂	金剛(株)
1階 執務室	単式固定 6段3連(全面背板付) 1台 複式移動 6段3連(背当り付) 6台 OAフロア対応埋め込み式レール 1式	M5S-1-370C M5S-2-470C	F型3連単式移動6段 F型3連複式移動6段	TKZ373-317SIDR/M2 TKZ373-317WMDR/M2
2階 倉庫 21	単式固定 6段2連(全面背板付) 1台 複式移動 6段2連(背当り付) 12台 露出式レール(スロープ付) 1式	M5S-1-370B M5S-2-470B	K型2連単式固定6段 K型2連複式移動6段	TKZ372-237SIDR/M2 TKZ372-237WMDR/M2

※レイアウトについては、参考図面の通りとする。

3 技術的要件の概要

- ① ハンドル式集密書架は、大別してレール部、棚部、駆動部から構成される。
- ② ハンドル式集密書架に係る性能・機能及び技術等の要求要件は、下記「4 調達物品の技術的要件」に示すとおりである。
- ③ 入札機器は上記のメーカーからいずれか1社を選んで応札すること。

4 調達物品の技術的要件

(性能、機能及び技術等に関する要件)

(1) レール部

- ① 1階執務室のレールは埋込式、2階倉庫 21 のレールは露出式レールで、ステンレス製とする。なお、1階執務室はOAフロアの為、OAフロア対応埋め込み式レールを設置すること。また、OAフロア工事は別途とする。
- ② レールは、始動時及び長時間の静止状態にも十分耐えうる強度とする。

(2) 棚 部

- ① 棚本体はスチール製とする。
- ② 集密書架の操作はハンドル式とする。
- ③ ハンドル1回転あたりの移動距離は80mm～100mmとする。
- ④ 棚本体は、複柱書架タイプとし、単式は2本柱、複式は3本柱とする。

- ⑤ 棚板 1 段の間口寸法は 1 連（芯々W） 900mm とする。
- ⑥ 棚板は、上下移動が 25 mmピッチで変更可能な書架タイプとする。
- ⑦ 棚本体の外形寸法、棚板奥行き寸法は下記の範囲とする。

〈1 階 執務室〉

- ・単式固定 6 段 3 連:外寸 W=2800mm~2850mm、D=310mm~380mm、H=2300mm 以下、
棚板奥行 D=310mm~330mm
- ・複式移動 6 段 3 連:外寸 W=2800mm~2850mm、D=510mm~520mm、H=2300mm 以下、
棚板奥行 D=240mm~250mm

また、書架間通路寸法は 1000mm 以上とする。

なお、W 寸法にはハンドル部分は含まず、化粧パネルから台枠後部までとし、
H 寸法にはレール部分は含まず、化粧パネルから台枠下部までとする。

〈2 階 倉庫 21〉

- ・単式固定 6 段 2 連:外寸 W=1900mm~1950mm、D=250mm~300mm、H=2300mm 以下、
棚板奥行 D=310mm~330mm
- ・複式移動 6 段 2 連:外寸 W=1900mm~1950mm、D=510mm~520mm、H=2300mm 以下、
棚板奥行 D=240mm~250mm

また、書架間通路寸法は 1000mm 以上とする。

なお、W 寸法にはハンドル部分は含まず、化粧パネルから台枠後部までとし、
H 寸法にはレール部分は含まず、化粧パネルから台枠下部までとする。

- ⑧ 複式の集密書架の棚板には、容易に脱着可能な背当りを各段中央部に設けること。
また、中央部に取り付けることにより、一つの背当りで共用してもよいこととする。
- ⑨ 支柱の形状はC型チャンネル同等とし、支柱の厚みは 1.6 mm以上とする。
- ⑩ 棚板の見付は 20 mm以上とし、1 段当りの有効寸法は 325 mm以上とする。
- ⑪ 棚板厚は、1.0 mm以上とする。
- ⑫ 棚板 1 段当りの耐荷重は、棚板奥行 D=240mm~250mm は 40 kg以上、棚板奥行 D=310
mm~330mm は 60Kg 以上とする。
- ⑬ 棚本体は、耐震ノンブレース構造とすること。

(3) 駆 動 部

- ① 滑車部分は、軽快な動作を伝える鉄製車輪とする。車輪の径は 118mm 以上とする。
- ② 車輪は円滑な回転が行えるよう 1 個の車軸の両側に各 1 個の軸受けを設けること。駆
動軸は通し軸とする。
- ③ 脱輪防止の為、フランジ車輪とすること。
- ④ 駆動方式は全輪駆動方式としハンドルの回転力を駆動軸に伝え、書架の均一な移動を
確保するとともに蛇行を防止する構造とすること。
- ⑤ 台枠は、滑車部分を内蔵する車輪枠と堅固な前後枠でベース台枠を形成し、台枠左右
両端に支柱落込み穴（支柱支持枠）を有すること。
- ⑥ 支柱は台枠四隅の支柱支持枠に落とし込んだ上、ボルトで固定すること。

(4) 安全装置

- ① 複式移動棚には、安全確実なロック操作が可能で、メイン通路から容易に視認できるロック機能を有すること。
- ② 複式移動棚において、転倒防止金物を各々の棚台枠下部に設け、棚が揺れた際はレール部と噛み合って、1 台ずつ独立して棚本体の転倒を防止すること。また、地震にも十分耐える性能を有すること。
- ③ 複式移動棚において、人の安全通路の確保と収容物の落下防止のために制震方式もしくは免震方式を採用し、震度 5 以上の揺れを感知した場合、自動的にロックが解除されると共に棚が暴走しない機能を有すること。

(5) 塗 装

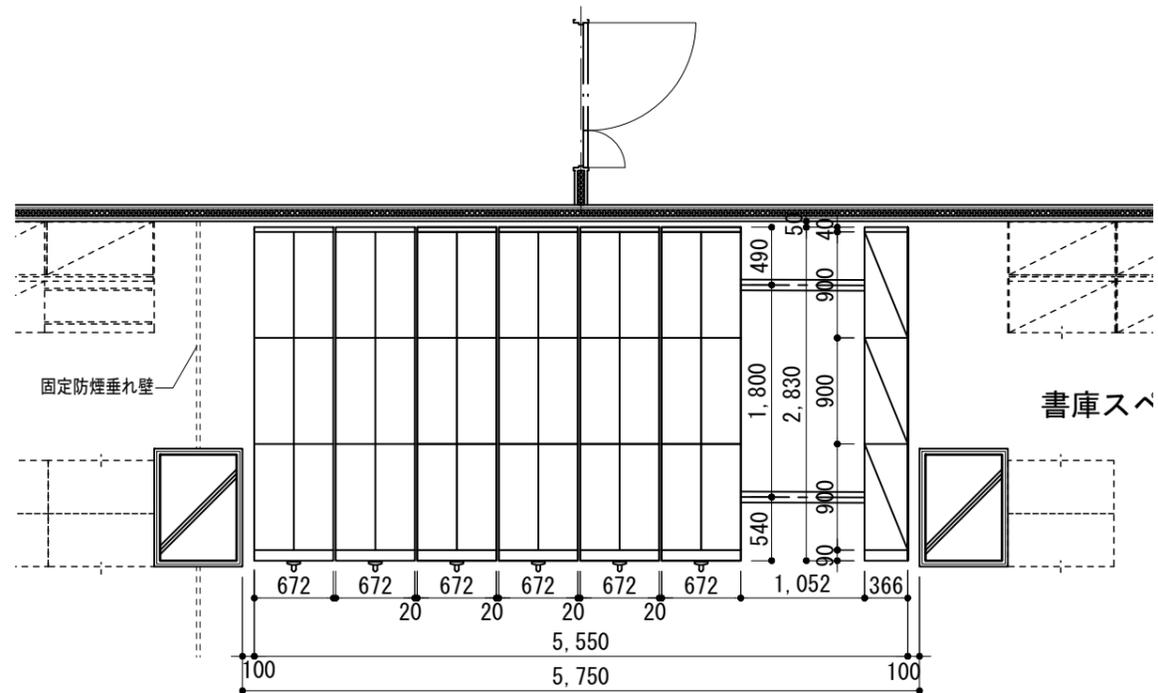
- ① 塗装は VOC 対策として F☆☆☆☆対応、もしくは VOC を含まない環境対応型とする。
- ② 仕上げ色はメーカー標準色とする。

5 品 質

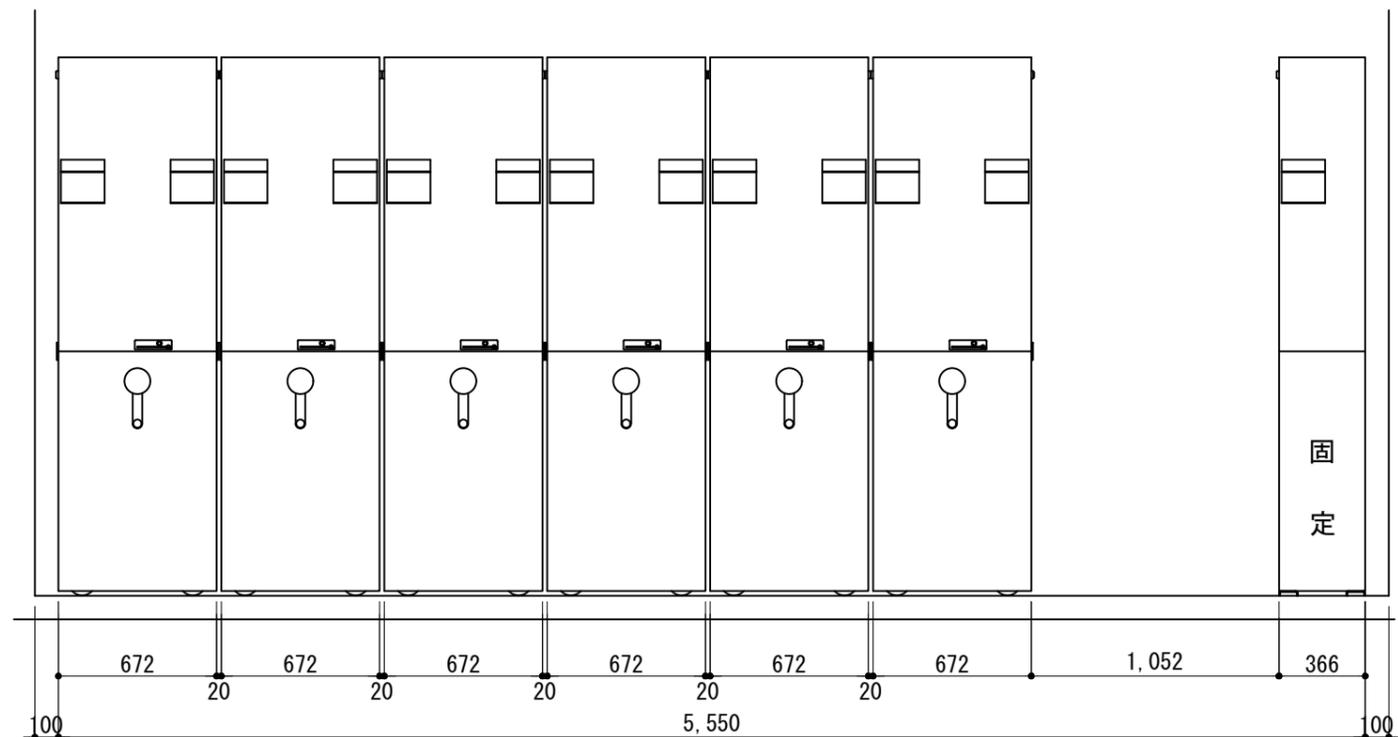
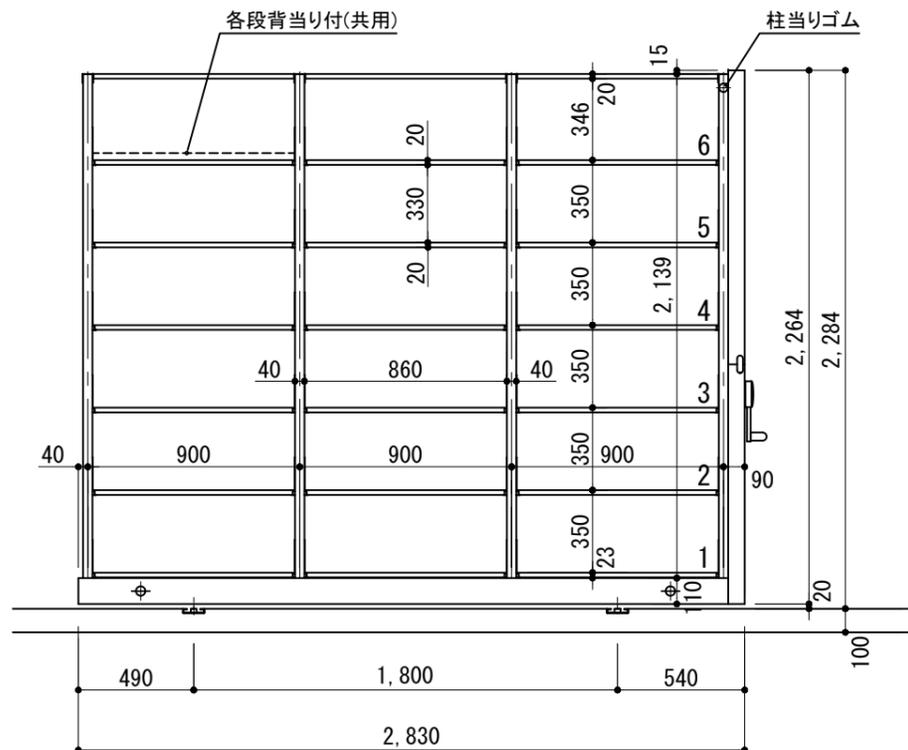
- ① 集密書架は、資料を積載した状態で何台も同時に移動する構造から、その安全性と機器の性能には高い信頼性が要求される。主要鋼材、部品等はすべて JIS 規格品相当以上とする。
- ② ISO 9001 及び ISO14001 認証取得工場で製造された製品とする（ISO 認証取得書コピーを提出のこと）。
- ③ グリーン購入法適合品とする。

6 そ の 他

- ① 本件は、契約書・仕様書及び、図面に基づき履行するものとする。
- ② 本仕様書に記載のない事項、あるいは不明な点がある場合は、担当職員と協議し、その指示に従い誠意をもって対応すること。製作前に図面提出を行い、図面承認後、承認図に基づき製作すること。
- ③ 納入者の設計・製作・施工の不都合により故障が生じた場合は、無償にて速やかに修復すること。
- ④ 納入作業は市と協議の上、工程表を作成し、市の承認を得ること。また、搬入には細心の注意をはらい、建物や設備に傷等を付けないようにすること。万一の時には担当職員の指示を受け迅速に処置をすること。
- ⑤ 1 階執務室の OA フロア対応型埋め込み式レールは建築工事中に設置する必要がある為、建築工事業者と打合せた上で工事を行うこと。
- ⑥ 故障時における対応は迅速に行うこと。納入後 1 か年を保証期間とし、故障が生じた場合は無償にて速やかに修復すること。

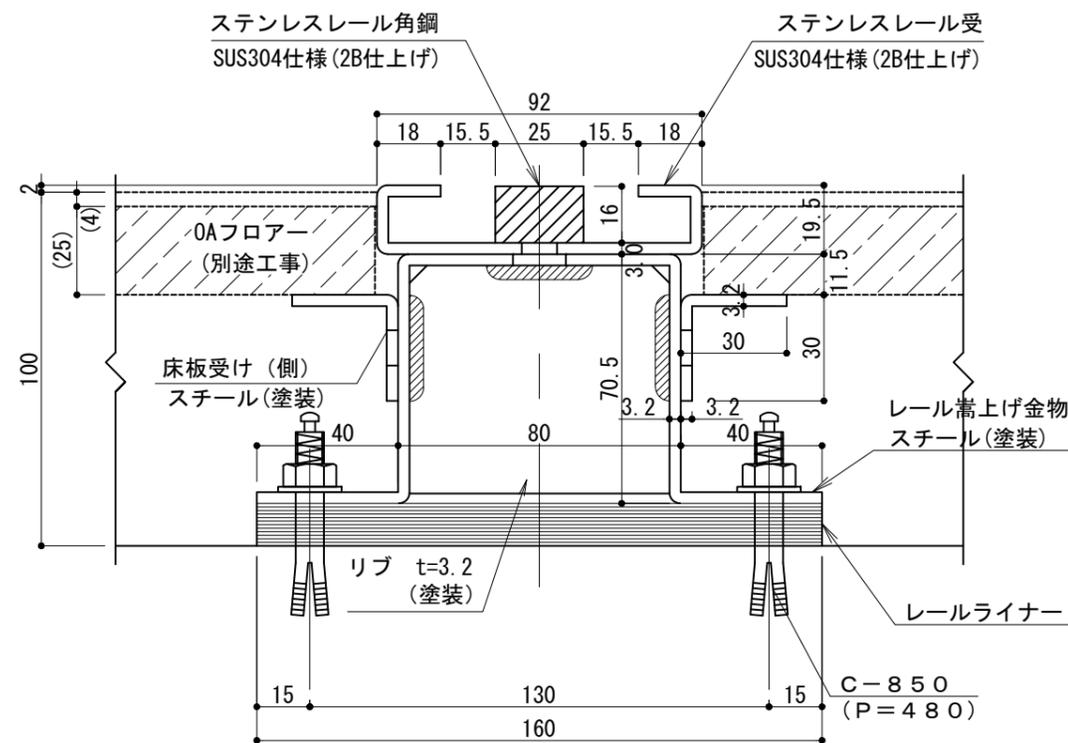


規模				
種別	棚段数	連数	台数	備考
複式移動	6	3	6	棚板D=320
単式固定	6	3	1	棚板D=320
仕様				
総棚段数	2 3 4 段			
ファイルm	2 0 1. 2 4 m (2 3 4 段×0.86m)			
最大積載質量	棚板1段当り 棚板D=320 : 最大60kg			
段替えピッチ	2 5 mm			
駆動方式	全輪駆動方式			
操作方式	ワンウェイクラッチハンドル (自動クラッチ内蔵)			
移動距離	1 0 0 mm / ハンドル1回転			
安全対策	安全ロック (ゲートロック機構) 下部転倒防止装置 脱線防止 (フランジ車輪) 制震ハンドルユニット付			
レール形式	OAフロア対応型埋め込み式レール H=100 (SUS304仕様 2B仕上げ)			
塗色	ホワイト			
付属品	複式棚: 各段背当り付 (共用) 単式棚: 背板付			
特記	ノーブレース構造			



1階 執務室 参考平面図・姿図

OAフロアーレール断面詳細図
H:100型



露出式 レール断面詳細図
端レール断面図

